

KENWOOD

UTB-10

特定小電力トランシーバー

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも見られる場所に保管してください。

本機は日本国内専用モデルですので、国外で使用することはできません。

株式会社 JVCケンウッド

B5A-0314-00 (J)

www.radioonline.shop

株式会社 JVCケンウッド

〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

● 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。

フリーダイヤル ☎️ **0120-2727-87**

発信番号が非通知の場合は、[0120]の前に「186」を付けてからおかけください。<電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにご注意ください。>

携帯電話・PHSの一部のIP 電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合は、

045-450-8950

F A X 045-450-2308

住所 〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

受付日 月曜日～土曜日（祝祭日・弊社休日を除く）

受付時間 月曜日～金曜日 9：30～18：00

土曜日 9：30～12：00、13：00～17：30

● 修理などアフターサービスについては、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

ご使用の前に

説明上の注釈表記について

このマークが付いた注釈は、使用上での注意事項が記載されています。

このマークが付いた注釈は、使用上での補足事項が記載されています。

					
					

					
					

					
					

					
					

ご使用上の注意

- 通話のできる距離は地形や環境によって大きく異なりますが、めやすは次のとおりです。（建築物が多い地域や、自動車などの金属物体の周囲では、通話のできる距離が短くなります。）
 - 市街地：100 ～ 200m
 - 見通しのよい場所：1 ～ 2km

- 通信相手の特定小電力無線機が本製品以外の場合相手無線機の設定は下記のようにしてください。
 - 運用モード：交互通話モード(シンプレックス)
 - ボイススクランブル機能：OFF

- 本機はJIS 保護等級 2 防滴 2 型相当の仕様(端子カバー密閉時)ですので、多少の水がかかっても使用できます。ただし、雨の中でのご使用や、直接水につけて使用されると故障の原因となります。水分が付いたときは、ただちに乾いた布でよくふき取ってください。端子カバーを外しているときや、外部スピーカー／マイク接続用端子にオプションのスピーカーマイクロホンなどが接続されているときは、防潮になります。

- 激しい振動、雨、粉塵がある環境では使用しないでください。

					
					

					
					

					
					

					
					

					
					

					
					

※ **測定条件：**
送信 6 秒 / 受信 6 秒 / 待ち受け 48 秒の繰り返し（送信出力 10mW、室温 25℃）
※ 電池の使用可能時間は周囲温度や音量、電池の種類などの使用条件により変動します。

安全上のご注意

					
					

					
					

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、またはこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

					
					

					
					

- 液が良に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- 液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害を起すおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

					
					

					
					

					
					

					
					

- 充電機に関する注意**
- 充電 / 放電を繰り返すと、使用できる時間が徐々に短くなります。
- 使用せずに置いておくだけでもわずかながら充電機の劣化が進みます。
- 高温状態で充電 / 放電したり、トランシーバーを使用すると寿命が短くなります。また、高温状態での保管も劣化の進行が早まります。車の中に置いたままにしたり、暖房機の上に置いたりしないでください。
- 充電機を高温状態で放置すると使用できなくなります。充電機が冷えてから使用してください。冷えても使用できない場合は、一度充電してください。使用後は、バッテリー容量が低下していることがあります。必ず充電してからご使用ください。

					
					

- 使用済み充電機の取扱注意事項**
- プラス端子、マイナス端子をテープなどで絶縁してください。
- 被覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。

					
					

					
					

					
					

					
					

					
					

※：電池は＋端子側を先に入れてください。

- UPB-5N 用逆差し防止機構を設けていますが、反対向きに無理に差し込むと、無線機が故障することがあります。

- 本機は調整済みです。分解・改造して使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

- アンテナやストラップを持つて、無線機を振り回さないでください。人に対ってけがを負わせたり、物に当って無線機が破損することがあります。

- ネットストラップを使用している場合、ネットストラップがドアや機械等に挟まれないように注意してください。怪我の原因となります。
- 高温になった場所（火のそば、暖房機のそば、こたつの中、直射日光の当たった場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、怪我の原因となります。

					
					

					
					

					
					

					
					

					
					

アンテナを誤って目にささないようにご注意ください。

ベルトフックに指をはさまないようにご注意ください。

スピーカー／マイク端子には指定されたオプション以外は接続しないでください。故障の原因となることがあります。

乾燥した部屋やカーペットを敷いた廊下などでは静電気が発生しやすくなります。このような場所では、イヤホンを使用し時に静電気で耳の皮膚に電気ショックを感じる場合があります。静電気が発生しやすい場所ではイヤホンを使用しないか、スピーカーマイクロホンをご使用ください。

長期間使わないときは、電源を切り、電池を外してください。

お手入れの際は、電源を切り、電池を外してください。

イヤホンを使用するときは、電源を入れる前に音量つまみを下げてください。聴覚障害の原因となることがあります。

水滴が付いたら、乾いた布でふき取ってください。汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジン、アルコールは使用しないでください。

● 充電器などのオプション使用時の注意についてはオプションに付属の取扱説明書をご覧ください。

					
					

					
					

付属のベルトフックは縦向きに取り付けます。ベルトフックの裏のガイドを本体背面のスリットに合わせて、「カチッ」と音がして完全にロックするまで上側ヘスライドさせてください。

					
					

					
					

					
					

					
					

					
					

					
					

● ストラップを持って本機を振り回したりしないでください。故障やけがの原因となります。

保証とアフターサービスについて

保証書（別添）
この製品には、保証書を（別添）添付しております。保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間
保証期間は、お買い上げの日より**1年間**です。
修理を依頼するとき
「故障かな？と思ったら」（下記）を参照してご確認ください。それでも異常があるときは、製品の電源を切って、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

修理に出れた場合、設定された項目がリセットされる場合がありますので、別途お客様自身でお控くださいようお願いいたします。また、**本機の故障、誤動作、不具合などによって通話などの利用の機会を逸したために発生した損害などの付随的損害**につきましては、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

保証期間中は・・・
正常な使用状態で故障が発生した場合、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店または弊社通信機器サービスセンターが修理させていただきます。修理に際しましては、保証書をご提示ください。
本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外となります。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後は・・・
お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。
補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

持込修理
この製品は持込修理とさせていただきます。
修理料金の仕組み（有料修理の場合は次の料金が必要です。）
技術料：製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代：修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材などを含む場合があります。
送料： 郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

					
					

修理を依頼される前に下記の表を確認してください。該当する症状がない場合や修理を解決できない場合は、リセットしてください。設定されている内容は全てお買い上げ時の状態に戻ります。<裏面の「リセット」をご覧ください。>

症状	原因	処置
● 電源が入らない	電池の容量が低下している	充電機を充電する
● 表示がすぐ消える		電池を交換する
● 表示が点滅して、電源が切れない	グループ番号が違う	グループ番号を相手と同じにする
● 受信できない	チャンネルがグループ番号を相手と同じに合っていない	チャンネル、グループ番号を相手と同じに合わせる
● 音量レベルを上げてても音が出ない		通話のできる距離をめやすに調整する
相手と通話できない	相手との距離が離れすぎている	通話のできる距離をめやすに調整する
チャンネルが切り替わらない	キーロックになっている	キーロックを解除する
	<受信アイコン> が点灯している	チャンネルを変更するか、<受信アイコン> が消えるのを待つ
送信ができない	送信禁止を「on」に設定している	「oFF」に設定する
表示部の照明が消えない	照明が常時点灯の設定になっている	バックライト動作を「AcT」、「Any」または「oFF」に設定する
	照明の常時点灯をよく使う	常時点灯は必要なく、きげに使う
電池がすぐ消耗する	バッテリーセーブを「oFF」に設定している	「on」に設定する
電池の残量表示が正しく表示されない	バッテリー種別設定が正しくない	使用する電池に合った設定にしてください
何も聞こえないのに<受信アイコン>が点灯する	グループ番号が設定された状態でスケルチを「oFf」に設定している	スケルチレベルを設定する
音声が届き取れない	相手側無線機のボイススクランブル機能がONになっている	相手側無線機のボイススクランブル機能をOFFにする
オートチャンネルセレクトが動作しない	グループ番号が設定されていない	グループ番号を設定する

					
					

					
					

					
					

					
					

					
					

